

「輪島市創生人口ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の素案に寄せられたご意見について

○募集期間：平成 27 年 9 月 17 日～平成 27 年 10 月 16 日

○寄せられたご意見：2 件

No	ご意見の内容（概要）	お答え
1	<p>「まち・ひと・しごと創生総合戦略」素案について</p> <p>子育て支援施策に関連して。 子育てしやすいまちの条件には図書館の充実が欠かせません。単なる貸し出しにとどまらず、地域の様々な機関や専門家とつなぐ役割を求められている時代です。</p> <p>現在の場所での大規模な図書館改築を早急に計画することを希望します。市民からの委員も選定し計画段階からオープンなまちづくりをお願いします。</p> <p>また、現在図書館で行われている「お話会」などの充実や、市内幼稚園・保育所において特色有る取り組みを行うなどしていくべきです。</p> <p>子育てしやすいまちのイメージ戦略は移住定住に繋がります。</p>	<p>「まち・ひと・しごと」計画の策定は人口減少対策を目的とするもので、素案ではそのために4つの基本目標をたてておりますが、ご意見は其中で「3. 結婚・子育ての希望をかなえる」に密接な関連があると考えます。</p> <p>その目標の中で「子育てに温かい環境づくり」「結婚・出産の希望を抱き実現できる環境づくり」「仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の実現」の区分を設け多くの個別事業を設けております。</p> <p>本市はこれまでも子育て関連でサービスの充実や経済的負担の軽減に努めて来ました。</p> <p>ご提案の図書館改築については、現在図書館のある文化会館事務所棟が、昨年の耐震診断の結果、耐震性能を満たしていないことが判明したため、今後、耐震補強あるいは改築等を行わなければならない状況にあります。しかし、いずれも多額の費用が必要となることから、建物本来の耐用年数なども踏まえ、どのような手法で対応をしていくべきか、図書館の充実といった観点も含め、市民の皆様の御意見を頂戴しながら、今後協議を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、各種事業のPR、充実については今後一層充実を図ります。</p>

		<p>子育てしやすいまちのイメージ戦略は移住定住に繋がるという認識は市も持っており、頂きましたご意見につきましては今後の計画策定、実施に参考にさせていただきます。</p>
2	<p>「まち・ひと・しごと創生総合戦略」素案について</p> <p>福祉施策に関連して。</p> <p>移住促進方策の中に、福祉的な施策を加えることで、都市から地方への転居行動の促進を図る案です。</p> <p>輪島市でも人材不足となっている介護人材の確保、介護人材の育成事業（介護分野に就労定住する意向がある者に対する手厚い研修制度、資格取得支援、住居確保支援、専門相談員配置、夜間保育実施等）を行うことにより、都市部で増加しつつあるシングルペアレントの受入、移住定住を狙う施策です。（例：島根県浜田市）</p>	<p>「まち・ひと・しごと」計画の策定は人口減少対策を目的とするもので、素案ではそのために4つの基本目標をたてておりますが、ご意見は其中で「2. 住みたくなる地域づくり」、「4. 自然と暮らしを守る地域づくり」に密接な関連があると考えます。</p> <p>介護分野と移住関連では、2. の中の移住定住の促進の中で、新たに多様な世代が輪島へ移住することにより雇用の創出を図る事について取り組み方針を示しております。</p> <p>また、現在も福祉分野では、地域で支え合う人材育成事業としまして、介護人材養成事業や生活・介護支援サポーター養成事業・認知症サポーター養成事業等、移住定住促進分野では空き家データベース運営及び移住支援・住まい確保支援となる移住助成事業に努めております。</p> <p>人口維持・増のためには出生と移住という二つの方面から考えられますが、非常に大事な部分ですので、頂きましたご意見につきましては今後の計画策定、実施に参考にさせていただきます。</p>